

IV 調査・研究

1 主催講座等の修了者の受講後の活動状況

1 「平成25年度ふるさとのよさを学び伝える人材養成講座」修了者の受講後における活動状況

(1) 調査総括(平成26年7月時)

ア 調査状況		イ 活動状況		ウ 講座終了後に活動した人の現在の状況	
修了者数	60		人数	割合	
調査対象者数	60	講座終了後に活動した。	45	83.3%	現在も活動してる。
回答者数	54	講座終了後に活動していない。	9	16.7%	現在は活動していない。
回答率	90.0%	計	54	100.0%	計
					人数
					割合
					45
					100.0%
					0
					0.0%
					45
					100.0%

エ リーダー活動の状況(現在、活動中の45人について)

	人数	割合
生涯学習の推進的立場(リーダー等)として活動	20	44.4%
生涯学習を受動する立場として活動	25	55.6%

(2) 活動例

ア 個人として活動した事例

No.	氏名(敬称略)	主な活動内容	主な活動場所
1	窪田 弘文	成人学級, 食生活改善推進員として活動している。	鹿児島市
2	鈴木 和子	鹿児島の観光地をPRする活動している。(ソラシドエア機内誌にて「桜島」をとりあげられる。全国版NHKに観光ガイドとして放送される等)	鹿児島市
3	中倉 和人	すももの加工食品の開発やその販路の実現性の検討, なまずの養殖方法やなまず料理の試作・試食など酒造会社や飲食店経営者等と行っている。	大崎町
4	長井 あゆ子	南さつま市民大学にて, 南さつまの歴史や自然等について学習している。	南さつま市
5	橋口 晃一	曾於市立財部北小学校で開催された「財部北文化祭」で, ゴッタンの弾き語りを披露した。(財部ふるさとを思いやるゴッタン倶楽部との交流)	鹿児島市
6	丸山 裕子	自分の田んぼなどを活用して, 病院の退院者に対して軽い農作業や園芸等を体験させて精神安定と社会復帰のためのサポートを行っている。	日置市
7	三腰 善行	公民館内のガードレールの清掃, 公民館補修のための資金収集とし筋掘り等を実施している。	さつま町
8	今村 和子	憩いの場所づくりとして, 町内会の方々を誘い会話の場作りに努めている。	鹿児島市
9	北野 日士	月2回, 第2・4金曜日に有志で南米アンデス地方の民族楽器の演奏練習をしている。	さつま町
10	瀬戸口 正明	平成25年度に南日本美術展へ, 平成26年度県美展へ出品。作品を南薩鉄道開業100年, 廃止30年記念展へ資料や作品を提供した。「鉄道風景を描く」個人出版準備中である。	鹿児島市, 南さつま市
11	竹ノ内 フヂ子	鹿児島市教育委員会からの依頼によるエコクラフト講座講師, 鹿屋市教育委員会からの依頼によるエコクラフト, 折り紙講座の講師などを定期的に行っている。	鹿児島市, 鹿屋市
12	鍋倉 市子	元気で有意義な人生を送るために, 自宅を会場に, 笑いを取り入れたコミュニケーションを行う「吉野笑いの会」を立ち上げた。	鹿児島市
13	西 輝雄	ビデオ倶楽部での地域情報を発信している。(田んぼアート他)	南九州市
14	花田 明美	鹿児島市のサンエールかごしまや勤労女性センター等の講座(パソコン店ファイナンシャルプランナー, 創業スキル等)を年間を通じて受講し, 自己研鑽中である。	鹿児島市
15	今村 瑞男	「行政相談委員」の活動ボランティアを始めた。苦情相談, 照会等を行っている。	始良市

イ 団体等の一員として活動した事例

No.	氏名(敬称略)	団体等の名称	主な活動内容	主な活動場所
1	暁 正文	かごつま弁劇団 「でこんば」	東桜島地域総合文化祭, 小学校文化祭, 宝山ホール, 老人ホーム等にて, かごしま弁による桜島民話, 劇, 漫談など, かごしま弁を楽しんでもらう活動を実施している。	鹿児島市 (小学校・老人ホーム・各種イベント会場等)
2	池上 優子	NPO法人のこしてい きたいかごつま弁	①方言を残す活動として方言の採集(離島にて聞き取り調査)②かごつま劇団でボランティア③古きよき「ふもとことば」を残す活動に取り組んでいる。	日置市 (①甕島, 獅子島, 長島②高校, 図書館, 夏祭り, 商工会等)
3	井手 隆志	日置市公民館支援員	①平鹿倉地区のピザ窯づくりとPR②妙円寺地区の第3期振興計画(27. 28. 29年の立案)で「参加したくなる会議」を実践・研修中	日置市 (伊集院町妙円寺地区公民館)
4	上川路 澄江	健康推進員	公民館活動の一環として, 地域住民の健康増進のため, 毎週土曜日の朝, ラジオ体操, ストレッチ運動を実施。その他, 健康講座等を実施する予定。	指宿市 (中小路地区公民館等)
5	上村 伸雄	上竜尾町大龍校区 成人学級	町内会長として町内会報の発行, 運営に取り組んでいる。また, 成人学級長として, 講師選定, 講座運営に関わっている。	鹿児島市 (上竜尾町公民館, 大龍小学校区公民館等)
6	窪 健一	チームMKT	小学校に呼びかけて「こどもエコクラブ」を立ち上げた。外来植物「メリケンソウ」の早期発見駆除のリーダーとして活動している。	志布志市 (小・中グラウンド, 民家, 公園, 陸上競技場, 駐車場等)
7	窪田 弘文	かごしまねりん 大学OB会	OB会会長として, 年1回の同窓会(コミュニケーション及びネットワーク作り, 情報収集等)に向けて準備を進めている。	鹿児島市
8	古賀 英昭	西陵東町内会	年間活動に添った企画と講師の選定及び, 町内活動活性化に向け旅行の計画を実施している。	鹿児島市
9	鈴木 和子	観光ボランティア	観光ボランティアガイドとして, 市役所, 町歩きステーションに提案して, バスによる県内研修ツアーを開始した。	鹿児島市 (霧島市・入来町・宮之城町)
10	武田 貞子	かごしま弁劇でこ んば, NPO法人こし ていきたいかごつ ま弁	小学校文化祭や宝山ホール, 老人ホーム等にて, かごしま弁による桜島民話, 劇, 漫談などかごしま弁を楽しんでもらう活動, 伝えていく活動を実施している。	鹿児島市 (小学校・老人ホーム・各種イベント会場等)
11	立山 道子	食生活改善推進員	2歳児検診のおやつの提供や親子料理教室を「森の駅」で実施し, 食の改善に努める。	垂水市 (垂水市市民館等)
12	田中 守	中郷1丁目自治会	地域内の自治会のリーダーとして, 高齢者と若い世代, 子ども会等とのコミュニティづくりを目指している。	薩摩川内市 (中郷一丁目自治会)
13	豊永 あい子	校区女性学級 運動普及推進員	月1回の学習会の計画を立案。学級委員長として講師依頼や講座の運営をしている。数カ所のお達者クラブに向き高齢者に身体を動かすことの楽しさと大切さを伝えている。	鹿児島市 (清水小学校校区公民館・各町内会会場等)
14	中原 裕子	かごしま弁劇団で こんば	小学校の文化祭や宝山ホール, 老人ホーム等で, かごしま弁による「うそ電話詐欺」の劇, 漫談等でかごしま弁を楽しんでもらう活動を実施。他の団体と連携した活動も実施。	鹿児島市 (宝山ホール・小学校・老人ホーム・各種イベント会場等)
15	長崎 浩二	かごしま弁劇団で こんば	かごつま弁を貴重な文化としてとらえ, かごしま弁の普及活動を行っている。かごつま弁による演劇活動を実施。	鹿児島市 (鹿児島市福祉プラザ及び各手配会場等)
16	西野 康子	南新町おたっしや クラブ	「鹿児島市健康推進員養成講座」を受講し, おたっしやクラブの推進員としての活動を開始した。	鹿児島市 (南新町公民館)
17	橋口 晃一	油須木自治会お たっしやクラブ	運動会, 鬼火たき等企画・運営等に取り組んでいる。	鹿児島市 (油須木町公民館等)

No.	氏名(敬称略)	団体等の名称	主な活動内容	主な活動場所
18	原口 學	喜入地域まちづくりワークショップ	喜入校区の活性化のため夏と冬にひまわりの花を咲かせる「明るい町作り」に取り組んでいる。千貫平登山の計画等を実施して県内でPR。	鹿児島市
19	堀口 なり子	子育てサポートスマイルグループ子ども見守り隊	子育てサポーター(ボランティア)の数名で親子広場を実践活動中。また、小中学生の登下校の見守りや地域内の見守りなど民生委員と連携し子育てサポートを実施。	指宿市 (スーパーマーケット内、指宿市・池田小・今和泉小校区等)
20	右田 文子	吉野笑いの会	笑いを取り入れ、生活の質を高めるためのコミュニケーションを実施。	鹿児島市
21	三腰 善行	さつまエコまめ隊	職場内の参同者を募り、グリーンカーテンの育成、花壇の手入れ、ゴミ拾い等を実施。	さつま市 (公民館)
22	山口 文子	NPO法人のこしていきたいかごつま弁	小学校文化祭や宝山ホール、老人ホーム等にて、かごしま弁による桜島民話、劇、漫談などかごしま弁を楽しんでもらう活動、伝えていく活動を実施。	鹿児島市 (公民館・老人ホーム・各種イベント会場等)
23	當 清香	鹿児島熟闘会議	地域リーダーの育成(シンポジウム、講座のスキルアップ、交流会の実施)。町公民館講座参加。	徳之島町 (地域公民館)
24	赤崎 正博	新町町内会	少ない戸数であるが、高齢者を訪ね話をする活動を実施している。また、花火大会への招待券の配布や戦争体験の聞き取りを実施。	鹿児島市 (各自宅)
25	家吉 仁志	鹿児島県レクリエーション協会	体育館にて、ニュースポーツの紹介や、ゲームの紹介を通してゲームや、つながることの楽しさを伝えている。	鹿児島市 (犬迫小・小頭小・高齢者宅等)
26	岩崎 勉	かごつま伝承講座「ぶべんこの会」	かごしま弁を次世代へ伝えていく様々な活動を推進している。	曾於市 (末吉中央公民館等)
27	岩崎 安子	生涯学習インストラクターコーディネーターの会、NPO法人のこしていきたいかごつま弁	伝承遊びを道具で製作する活動を通して、つくる楽しさや喜びを味わわせる活動を実施。かごしま弁を次世代へ伝える活動を実施。	鹿児島市 (福祉プラザ・青少年研修センター等)
28	臼木 正昭	生涯学習インストラクターコーディネーターの会	独立行政法人国立青少年教育振興機構より「子どもゆめ基金」の助成金を受け活動を実施。伝承遊びを道具で製作する活動を通して、つくる楽しさや喜びを味わわせる活動を実施。	鹿児島市 (福祉プラザ等)
29	仮屋 學	フレッシュ薩摩	各イベントのビデオ撮影や、月2回の定例会で映像作成や鑑賞を実施している。NHK「撮ってもビデオ」に投稿し、鹿児島情報の発信等を行った。	鹿児島市 (中央センター学習情報視聴覚フロアー)
30	久徳 竜也	白男川区活性化委員、白男川区高齢者お助け隊	夏祭り、文化祭、伝統芸能の保存を実施。家の周りの除草作業、家の中の障子貼りなど高齢者の困り事の手助けを行っている。	さつま町 (白男川公民館)
31	胡摩ヶ野千穂	鹿児島べぶんこ会、鹿児島弁鹿屋市部劇団だっしよ、観光ボランティアガイド	中央公民館に於いて、毎月1回定期的方言講座等を開催している。高齢者学級、会員への方言指導を実施。観光客へ、喜楽踊笑のひょっこ踊りを披露。	末吉町 (末吉町中央公民館) 大隅半島地域 (鹿屋・吾平・曾於)
32	奈良 千代子	年金者組合女性部	年金者組合女性の会で月1回の食事会を実施し、脳トレゲームや歌・簡単な運動を実施している。歌声広場を実施。	鹿児島市 (生協病院・東谷山福祉館等)
33	西 輝雄	永田西青壮年部	年間3回の堤防の草払いや草焼きを実施。	南九州市 (万之瀬川など)
34	牧 悦朗	県ボランティア運営委員	重富地区自治会と連携し、防災に関する研修会と海拔表示板の設置を行った。また、観光ボランティアガイドと連携して町あるきを実施。	始良市 (重富地区)
35	弓削 一弘	野方公民分館	野方公民分館長として、各事業を推進し地域の活性化に努力している。	曾於郡 (大崎町公民分館等)

2 メディア関係の講座受講者の活動例

No.	氏名(敬称略)	受講した講座	講座を生かしての作品制作及び実践
1	古川 徹	ビデオ撮影・編集講座 ～パソコンで広げる ビデオの世界～	本講座で学び習得したPC操作方法など忘れてしまうので、私自身のためにもご近所の同世代でビデオ編集にお困りの方々に少しでもお役に立てばと微力ながらお手伝いしています。私たち団塊の世代にとってPC関連は本能的に苦手意識が強いですから、今後も講座を受講して培った知識を多くの方々に広めていきたいと思っています。
2	三島村立三島 中学校 久保田 真澄	デジタルコンテンツ 制作研修講座	講座ではパワーポイントを使った教材を作成した。その中でリンクの貼り方、画像の加工方法を学び、二日間の研修で今まで活用することができていなかったICTにも関連づけることができた。実際に、小学校理科の授業で簡単に短時間で振り返り学習を行えた。また、児童の興味を引きつける教材となり、今後も活用していきたい。
3	枕崎市立立神 小学校 安庭 裕太	教育メディア研修 (中級) 講座	メディア研修(中級)講座で学んだことを生かして、パワーポイントで作成した教材や加工した画像を授業で活用する機会が増えた。具体的には、児童の興味・関心を高めるためには学習課題の提示に用いたり、既習事項の定着のためにフラッシュ教材を活用したりしている。今後もICT機器を効果的に生かした授業実践に取り組んでいきたい。
4	兒玉 成子	地域活動に役立つ パソコン活用術Ⅱ ～パワーポイントに よる資料提示～	講座で身に付けたことを生かして、谷山北公民館で開催された地域の小学生向けの「年賀状を作ろう講座」で同公民館視聴覚室サポーターボランティアとして講義を行った。子どもたちは興味深く活動に取り組み、短時間で作品を楽しく仕上げることもできた。まさしく地域活動に役立つパソコン活用術の講座となった。今後も生かしていきたい。
5	霧島市立国分 南小学校 下藪 誠也	鹿児島県自作視聴覚教 材コンクール (パソコン部門優良賞)	四年生算数「角の大きさ」の学習で分度器の使い方の定着を図ることをねらいとした。細かな目盛りを読みやすくするために、パソコン上でできる練習問題を作成した。今後は、タブレット学習に対応するアプリとして工夫していきたい。基礎から発展までを取り扱い、児童の学習の手助けになる教材へとしていきたい。

3 「来所研修」利用の自主グループの活動例

No.	サークル名 (活動内容) 代表者(敬称略)	具体的な内容 (結成のきっかけとなった講座)
1	リンクさんあい (ビデオ作品制作) 増田 勇	毎月第1金曜日に定例会を開催し、各自で制作した映像作品の相互鑑賞等を通して、技術や知識の向上を図っている。また、地域の様々な行事等を映像作品としてまとめ、コンクールへの出品や各種団体への寄贈も行っている。今後も、地域活動・自然・伝統行事の記録に積極的に参加し、多くの映像作品を制作したいと考えている。 (デジタルビデオ編集講座)
2	フレッシュ薩摩 (ビデオ作品制作) 福永 道男	毎月第2・4木曜日に定例会を開催し、ビデオ撮影や編集、ビデオに関するコンクール・発表会への参加、講座のサポート・ボランティア活動を通して、生きがいくくりと社会への貢献を目指している。定例会では、相互に自由に意見を発言し合うことで、自分に不足しているものの考え方や編集の操作等が向上している。制作した作品はNHK「撮ってもビデオ」に投稿している。 (H20年度ビデオ撮影・編集術)
3	すみれ (ビデオ作品制作) 百枝 重憲	撮影したビデオやデジタルカメラの動画・静止画を持ち寄り、映像作品を制作することを活動主体として、相互の技術の向上と親睦を目的として活動している。ビデオはもとよりパソコン操作の技術の向上に一定の手応えを感じつつ、講座のサポーターとして積極的に参加し、更なる向上を目指している。 (H20年度ビデオ撮影・編集術)
4	デジタルアートさくら (ワードの図形による作品の制作) 石兼 美枝子	毎週火曜日に活動し、ワードの図形を使って絵を制作している。デジタルアートの新しい感覚の面白さや知識・技術を学びたいということでグループを結成した。ワードやエクセル、デジカメ講座のサポーターとしても手伝いをしている。また、6階の視聴覚フロア内に作品を展示してある。 (H20年度デジタルアート講座)
5	いちごちゃん (ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作) 池増 美恵子	平成23年12月に作られた自主グループである。ワードやエクセル、デジタル写真講座のサポーターをしている人が中心となり活動している。ワードやエクセル、パワーポイントによる作品制作を通して、更に知識や技術を高め、サポーターとしての資質向上を目的として活動している。 (H23年度講座サポーター)
6	かすみ草 (ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作) 徳田 良子	平成24年10月に作られた自主グループである。ワードによる広報紙づくりやエクセルの計算機能等を活用した作品を制作している。ワード・エクセル・パワーポイントによる作品制作を通して、更に知識や技術を高め、サポーターとしての資質向上を目的として活動している。 (H24年度あなたが教えるデジカメ活用術)
7	コスモス (ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作) 森重 正成	平成24年10月に作られた自主グループである。県民交流センターや市民講座で学習した内容をお互いに復習し、日常生活に活用している。具体的には、案内状、名刺、名札、ポスター作り、パワーポイントによるスライドショーなど楽しんでいる。 (H24年度あなたが教えるデジカメ活用術)

2 県内の生涯学習推進状況調査

1 調査の概要

(1) 目的

生涯学習に関する県内の推進状況を調査することにより、事業の運営に生かすととともに、生涯学習環境の充実を図る。

(2) 調査の時期

平成26年5月

2 調査結果

(1) 大学・短大・民間教育機関・企業・団体等の平成25年度の事業数

(※「社会人の受入状況」は平成26年度)

講座等開設機関等	講座数	計	受講者数	計	社会人の受入状況			
					特別試験等 入学者数	26年度聴講・ 研究生等受入 者数		
1 大学・短大等の公開講座	鹿児島大学	50	2,316	137	7,308	0	51	123
	鹿屋体育大学	15	410					
	鹿児島国際大学	11	2,213					
	志学館大学	5	143					
	第一工業大学	3	56					
	鹿児島純心女子大学	6	396					
	鹿児島県立短期大学	1	265					
	第一幼児教育短期大学	1	14					
	鹿児島女子短期大学	2	210					
	鹿児島純心女子短期大学	25	387					
鹿児島工業高等専門学校	18	898						
2 高等学校(市立・私立)	市立学校 実施校数	3	6	24	631			
	私立学校 実施校数	6	18					
3 各種学校(開放講座)	国公立各種学校	10	35	35	825			
	私立専修学校等							
4 企業・団体(講演・講習会)	県経営者協会	33	1,678	270	9,517			
	県商工会議所連合会	38	2,017					
	県商工会連合会	199	5,822					
5 民間教育機関	JEUGIAカルチャーセンターイオンモール鹿児島	118	400	1,219	29,925			
	南日本放送MBC学園	292	2,000					
	南日本新聞開発センター文化教室みんカル	338	2,487					
	南日本リビング新聞社リビングカルチャー倶楽部	250	6,500					
	山形屋文化教室	66	17,430					
	カルチャーセンターペアーレ徳州会	155	1,108					

(2) 県機関の生涯学習関連事業数

実施部署	20年度	21年度	22年度	実施部署	23年度	24年度	25年度	26年度計画
知事部局	総務部	2	2	39	総務部	36	36	36
	企画部	4	4	5	企画部	5	5	4
	環境生活部	38	44	13	環境林務部	13	15	15
	保健福祉部	13	14	14	保健福祉部	15	15	14
	商工労働部	11	12	13	商工労働水産部	11	9	9
	農政部	6	9	9	農政部	9	7	7
	林務水産部	7	7					
警察本部	6	5	5	警察本部	5	5	5	
教育委員会	97	97	102	教育委員会	108	112	117	
合計	184	194	200	合計	202	204	208	

(3) 市町村における平成26年度の連携事業(当初予定)

①	大学・短期大学・高等専門学校と連携して開設する生涯学習事業	7市, 2町	14件
②	専修学校・各種学校と連携して開設する生涯学習事業	1市	1件
③	中等教育機関(高等学校・中学校)と連携して開設する生涯学習事業	12市, 7町, 1村	36件
④	初等教育機関(小学校・幼稚園等)と連携して開設する生涯学習事業	10市, 7町, 1村	28件
⑤	企業等と連携して開設する生涯学習事業	4市, 1町	8件
⑥	民間教育機関(カルチャーセンター等)と連携して開設する生涯学習事業	実施している市町村無し	0件
⑦	民間団体(NPO等)と連携して開設する生涯学習事業	10市, 7町, 1村	31件
⑧	他市町村と連携して開設する生涯学習事業	5市, 3町, 1村	12件

3 学習ニーズ調査について

1 調査の目的

平成26年度生涯学習県民大学講座参加者を対象に「今後受講したい講座テーマ」等について実態を調査し、今後の本県における生涯学習を推進するための基礎資料とする。

2 調査の概要

(1) 対象

ア 生涯学習県民大学講座の受講者

イ 会場（県内10会場 28講座）

いちき串木野市、指宿市、長島町、伊佐市、鹿屋市、西之表市、屋久島町、徳之島町、瀬戸内町、かごしま県民交流センター

全体	実施会場	講座実施数	受講者数	回答者数(人)	割合(%)
地区	10	28	934	699	75%
鹿児島地区	いちき串木野市	2	113	41	6%
南薩地区	指宿市	2	86	57	8%
北薩地区	長島市	2	90	81	12%
始良・伊佐地区	伊佐市	2	29	16	2%
大隅地区	鹿屋市	2	54	32	5%
熊毛地区	西之表市	2	71	69	10%
	屋久島町	2	111	105	15%
大島地区	徳之島町	2	93	63	9%
	瀬戸内町	2	90	73	10%
かごしま県民交流センター		10	197	162	23%

(2) 調査方法

アンケートによる選択回答（複数回答）

【質問】 今後、受講したい講座テーマの番号を○で囲んでください。（複数回答可）

1 防災 2 地域活性 3 産業 4 環境 5 育児・教育 6 介護・援助 7 その他

(3) 調査期間

平成26年7月～平成27年2月

3 調査結果

（複数回答）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計(人)
防災	4	13	13	25	30	22	4	111
地域活性	2	17	32	36	64	67	13	231
産業	1	4	9	5	15	14	0	48
環境	1	11	18	40	46	20	2	138
教育・育児	17	65	81	48	30	8	1	250
医療・健康	2	11	20	17	64	31	8	153
介護・援助	1	12	15	27	68	60	11	194
その他 ※	0	2	6	4	5	5	4	26
無回答	3	2	2	15	7	6	5	40
合計(延べ)	31	137	196	217	329	233	48	1191
回答者	30	86	130	120	167	133	33	699

【その他 ※】

- ・子どもの学力育成・家庭学習について(30代女) ・小～中学生の教育について (30代女)
- ・教育問題（不登校・いじめ)(30, 50, 60代女) ・子どもに残したい大人のモラル (70代女)
- ・児童虐待, DV, 性被害, 教育とインターネット(70代女) ・メンタルヘルスケア (40, 50代女)
- ・親育て(中・高生への結婚, 出産・育児教育)(50代男) ・正しく食を選ぶ能力 (40代女)
- ・ぼけにならない食事法, 人との交流について (70代女) ・酵母について(60代女)
- ・食育健康法(生活習慣病の解消)(30, 40代女・70代男)
- ・地域の文化(地名, 踊り, 食, 歴史)(30代女・50代男・60代男2)
- ・郷土の歴史(奄美, 徳之島の歴史)(40代女2, 男, 60代女, 70代女)
- ・方言, 島唄, 鹿児島文化(20代女, 60代女)

3 学習ニーズ調査について

1 調査の目的

平成26年度生涯学習県民大学講座参加者を対象に「今後受講したい講座テーマ」等について実態を調査し、今後の本県における生涯学習を推進するための基礎資料とする。

2 調査の概要

(1) 対象

ア 生涯学習県民大学講座の受講者

イ 会場（県内10会場 28講座）

いちき串木野市、指宿市、長島町、伊佐市、鹿屋市、西之表市、屋久島町、徳之島町、瀬戸内町、かごしま県民交流センター

全体	実施会場	講座実施数	受講者数	回答者数(人)	割合(%)
地区	10	28	934	699	75%
鹿児島地区	いちき串木野市	2	113	41	6%
南薩地区	指宿市	2	86	57	8%
北薩地区	長島市	2	90	81	12%
始良・伊佐地区	伊佐市	2	29	16	2%
大隅地区	鹿屋市	2	54	32	5%
熊毛地区	西之表市	2	71	69	10%
	屋久島町	2	111	105	15%
大島地区	徳之島町	2	93	63	9%
	瀬戸内町	2	90	73	10%
かごしま県民交流センター		10	197	162	23%

(2) 調査方法

アンケートによる選択回答（複数回答）

【質問】 今後、受講したい講座テーマの番号を○で囲んでください。（複数回答可）

1 防災 2 地域活性 3 産業 4 環境 5 育児・教育 6 介護・援助 7 その他

(3) 調査期間

平成26年7月～平成27年2月

3 調査結果

（複数回答）

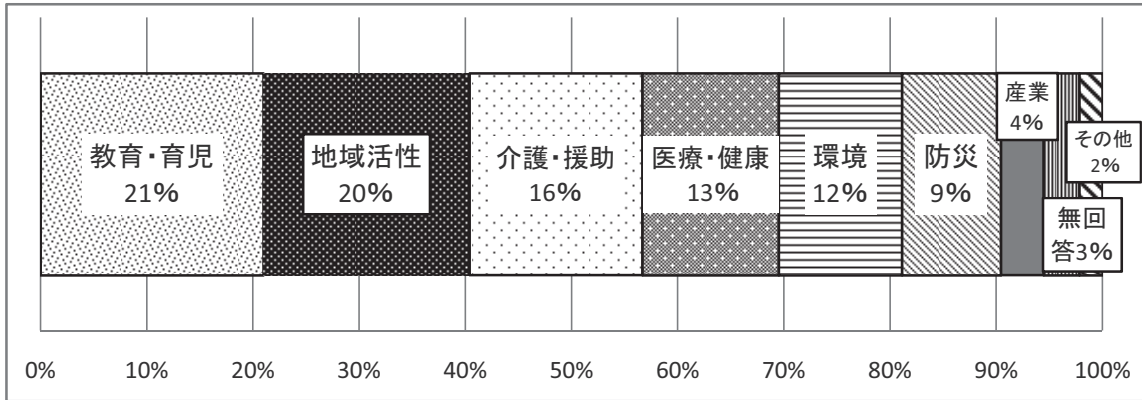
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計(人)
防災	4	13	13	25	30	22	4	111
地域活性	2	17	32	36	64	67	13	231
産業	1	4	9	5	15	14	0	48
環境	1	11	18	40	46	20	2	138
教育・育児	17	65	81	48	30	8	1	250
医療・健康	2	11	20	17	64	31	8	153
介護・援助	1	12	15	27	68	60	11	194
その他 ※	0	2	6	4	5	5	4	26
無回答	3	2	2	15	7	6	5	40
合計（延べ）	31	137	196	217	329	233	48	1191
回答者	30	86	130	120	167	133	33	699

【その他 ※】

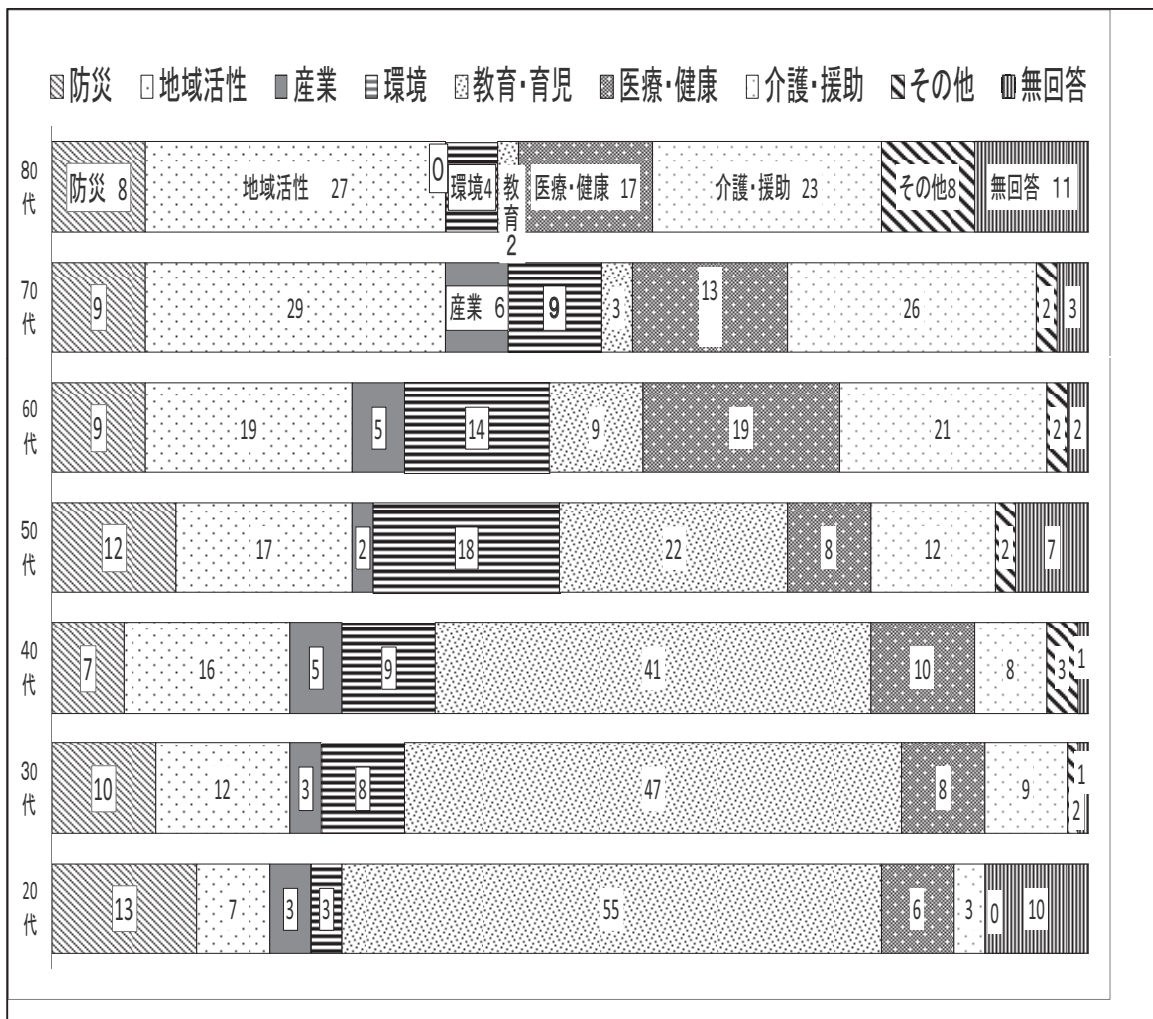
- ・子どもの学力育成・家庭学習について(30代女) ・小～中学生の教育について (30代女)
- ・教育問題（不登校・いじめ）(30, 50, 60代女) ・子どもに残したい大人のモラル (70代女)
- ・児童虐待, DV, 性被害, 教育とインターネット(70代女) ・メンタルヘルスケア (40, 50代女)
- ・親育て(中・高生への結婚, 出産・育児教育)(50代男) ・正しく食を選ぶ能力 (40代女)
- ・ぼけにならない食事法, 人との交流について (70代女) ・酵母について(60代女)
- ・食育健康法(生活習慣病の解消) (30, 40代女・70代男)
- ・地域の文化(地名, 踊り, 食, 歴史) (30代女・50代男・60代 男2)
- ・郷土の歴史(奄美, 徳之島の歴史) (40代女2, 男, 60代女, 70代女)
- ・方言, 島唄, 鹿児島文化(20代女, 60代女)

(1) 受講したい講座テーマ(全体:1,191人)

※複数回答



(2) 受講したい講座テーマ(年代別)

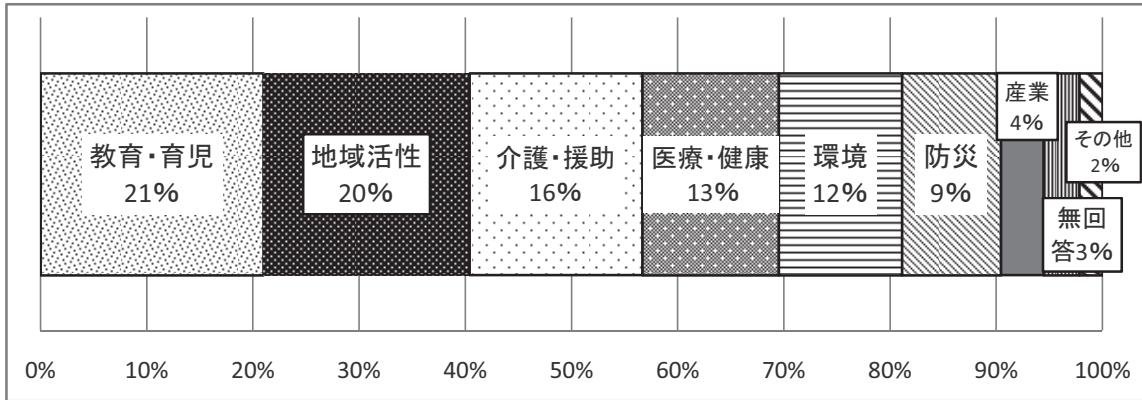


■ 特徴

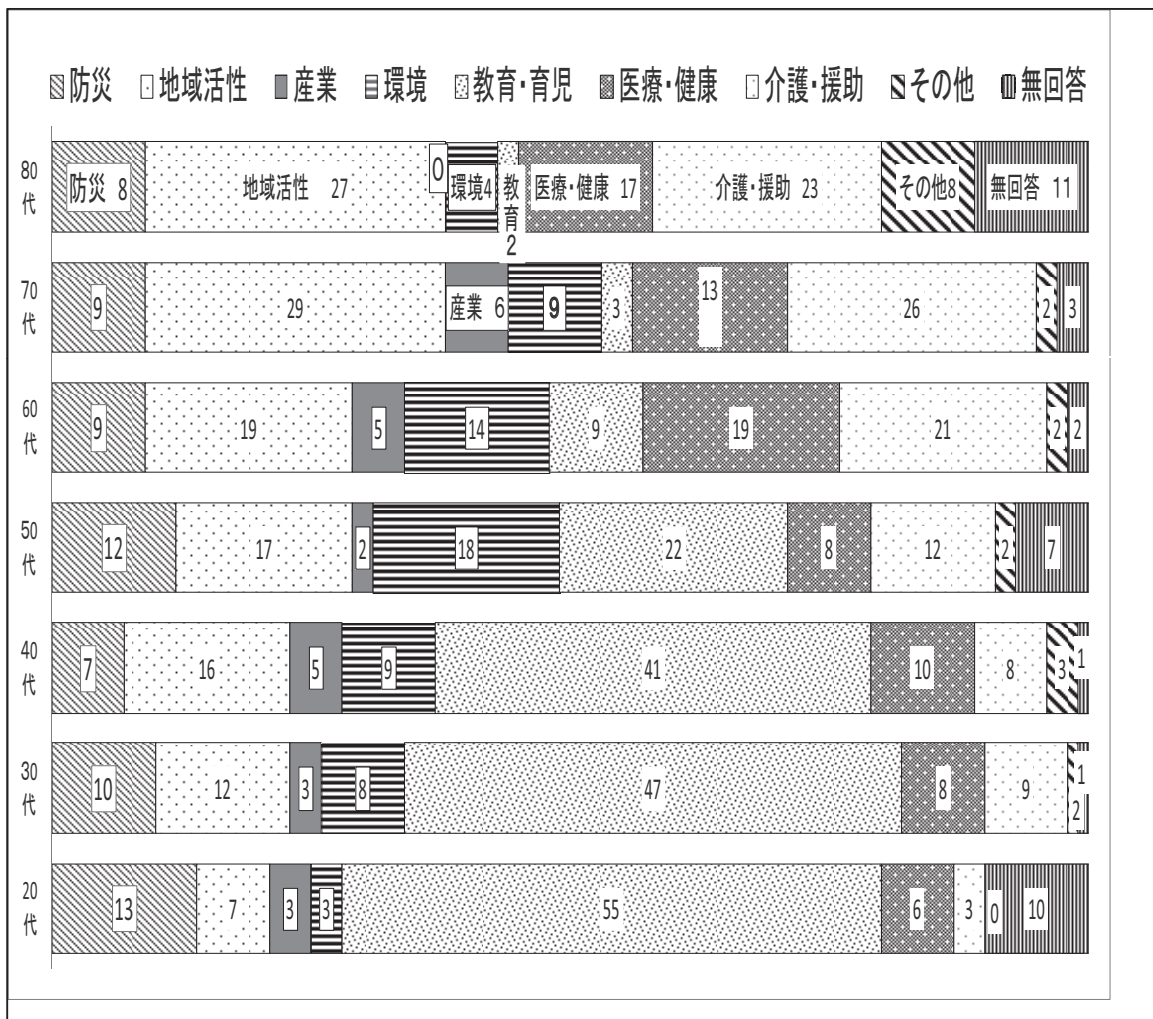
- ・ 受講したい講座の1位は「教育・育児」で、2位は「地域活性」, 「介護・援助」, 「医療・健康」, 「環境」, 「防災」の順であった。
- ・ 20代から40代においては、「教育・育児」の講座を希望する割合が多い。
- ・ 「地域活性」「介護・援助」は、年代が上がるにつれ、講座を希望する割合が多い。

(1) 受講したい講座テーマ(全体:1,191人)

※複数回答



(2) 受講したい講座テーマ(年代別)



■ 特徴

- ・ 受講したい講座の1位は「教育・育児」で、2位は「地域活性」, 「介護・援助」, 「医療・健康」, 「環境」, 「防災」の順であった。
- ・ 20代から40代においては、「教育・育児」の講座を希望する割合が多い。
- ・ 「地域活性」「介護・援助」は、年代が上がるにつれ、講座を希望する割合が多い。